

日本選手権(エリート、U23、U19、高校生、スプリント、スーパースプリント、デュアスロン、アクアスロン)

= ユニフォーム氏名等表記位置とスポンサースペース =

図 1: スポンサーロゴのサイズとスペース

ユニフォーム前面 ユニフォーム背面



スポンサースペース A:最大縦 20cm・最大長 15cm

スポンサースペースB:最大縦 4cm・最大長 5cm

スポンサースペースC:最大幅 5cm・最大縦 15cm

スポンサースペースD:最大縦 4cm・最大長 5cm

あるいは最大縦 3cm・最大長 6.5cm

ユニフォームの下部、左右どちらか一方に入れられる。

スポンサースペースE:最大縦 10cm・最大長 15cm

スポンサースペースF:最大縦 5cm・最大長 15cm

- 前面・後面にネーム(苗字)を表記すること
- JPN 表記部分に個別スポンサー表記可(JPN でも可)
- ワールドトライアスロン・ロゴ部分に個別スポンサー表記可(ワールドトライアスロン・ロゴでも可)
- 上記 A~F のスペースにスポンサーロゴを表記できる。(詳細はワールドトライアスロン競技規則を確認のこと)
- World Triathlon Rankings 140 位以内選手(ランキング時点は大会毎指定)は、F スペースもしくは A スペースに NTT ロゴ を表記。
- 学校名、クラブ名の記載を希望する場合も、上記内容に従う。

= その他の競技用具へのスポンサー表記について =

<ヘルメット>

ヘルメットメーカーのロゴは、前面では 30 平方 cm が 1 か所、または 20 平方 cm のロゴを両側に付けることができる。他のスポンサーロゴをヘルメットに表示することはできず、これらの禁止ロゴをステッカーで覆うことも許可されない。

<バイク>

バイクには、自転車関連製品のロゴだけを競技者のバイクに表示できる。

<ランキャップ・バイザー>

帽子やバイザーには、スポンサーロゴは 1 つだけ表示できる。(最大縦 4cm、最大総面積 20cm²である。)

<アームカバー>

アームカバーは、無地であるか、または国別ユニフォームと一致するものでなければならず、いかなるロゴも付いてはならない。

<ウェットスーツ>

ウェットスーツには、ウェットスーツ製造会社のロゴのみを表示できる。

製造元ロゴのサイズおよび位置については、レースの少なくとも 6 ヶ月前に市場に出回っているものと同一である限り、制限はない。

※ 本基準は、関連基準の変更、関係各団体との調整などにより変更されることがある。その場合は速やかに公示するものとする。

2026 年 5 月 9 日 更新